

時期	年間通して	時間	半日程度
難易度	★★☆	対象	どなたでも

焼き板工作 (BB)



<活動の概要>

木目の美しい1枚の板を好みの形に切り取り、表面を焼き、アクリル絵の具やスラスラテックスで絵や文字を描き、個性豊かな壁飾りを作ってください。

独立行政法人国立青少年教育振興機構

国立若狭湾青少年自然の家

活動のねらい

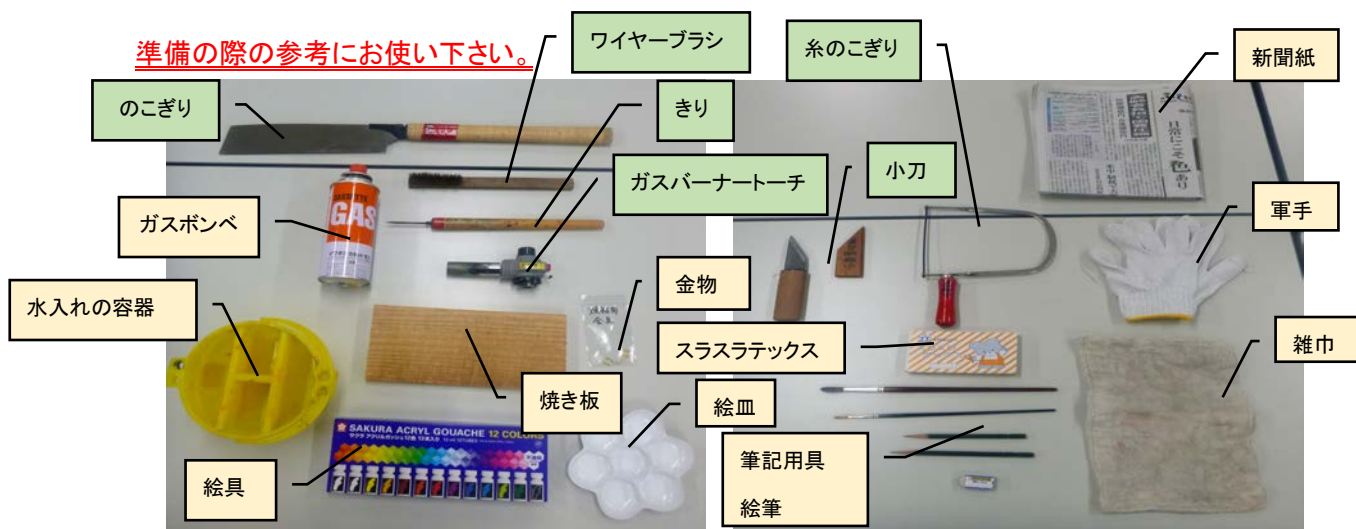
- ・作品を作る楽しさと、完成させる喜びを味わう。
- ・自然物の利用を通し、自然の恵みを知る。
- ・創造力を駆使し表現力豊かな作品を作り仕上げる。
- ・仲間の作品を互いに鑑賞し、理解を深め合う。

準備物(1人あたりに必要な数量)

自然の家で準備しているもの (こちらで準備している数)			団地で準備するもの	
用具名	場所	個数	用具・材料名	個数
ワイヤーブラシ	活動用具棚③	130本	軍手	1双
ガスバーナートーチ	活動用具棚③	9個	絵の具セット	一式
のこぎり	活動用具棚⑥	8本	水を入れる容器	1つ
きり	活動用具棚⑥	70本	筆記用具	適宜
小刀	活動用具棚⑥	160本	雑巾	1枚
糸のこぎり	事務室	16本	絵筆	適宜
※活動用具棚⑥の鍵の貸出返却は事務室にて行っています。			絵皿	1皿
			ガスボンベ	1本
			新聞紙	適宜
			焼き板	1枚
			焼き板用金具(10個入り/5人分)	
			スラスラテックス(1セット10色/8人分)	
			※焼き板に絵を描くときに使います。	
			※焼き板、焼き板用金具、スラスラテックスは食堂事務室で販売しています。必要数を事前に注文してください。	

※自然の家で準備している活動用具の数は「利用ガイド～資料編～」にも記載されています。

準備の際の参考にお使い下さい。



手順(スラスラテックスを使用した場合)

(1)まず、食堂事務室で購入した板を用意した鋸、糸のこぎり、小刀で好みの形に切ります。

板を切る作業は時間がかかりますので、省いて頂いて構いません。



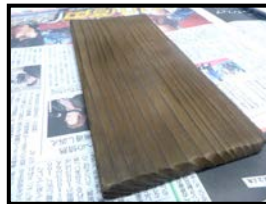
(2)次に表面をガスバーナータッチで焼き上げていきます側面や裏面もバーナーで焼いていきましょう。木目の凸凹が出るまで焼くと完成時に綺麗な木目が出ます。



※バーナーは人に向けないようにしてください。

※バーナーを使用する際は屋外で行いましょう。

(3)表面をワイヤーブラシでこすり煤を落としていきます。雑巾で表面に光沢が出るまで磨きます。



※煤が出ますので屋外、屋内での作業の場合は新聞紙を敷いた場所で活動を行いましょう。

(4)美しい木目が出たら、スラスラテックス(または絵具)で絵や文字を描いていきます。

スラスラテックスははさみで三角袋の先端を切って使用します。

スラスラテックスは完全に乾くまで時間がかかりますので活動後、

平らな場所で乾かしましょう。乾いたらお好みで金具を取り付けていきます。

キリを使って穴をあけてから金物を取りつけましょう。



←スラスラテックス

※ノコギリ・糸ノコギリ・キリガスバーナーはケガややけどの恐れがあるので必ず軍手を着用し、指導者の監視のもと行って下さい。

ガスバーナーの取付けと点火方法

①ガスボンベにバーナーを取付けます。カチッと音が出るまでバーナーを回して取付けます。



②次にレバーを下ろし、バーナーが外れないように固定します。



③元栓を開き(ONの方に回す)、ガスの出る音がしたら点火レバーを押します。何度かレバーを押すことで点火します。火を消す場合は点火レバーを押し、元栓を閉めて(OFFの方に回す)から取り外します。

ガスバーナー元栓→

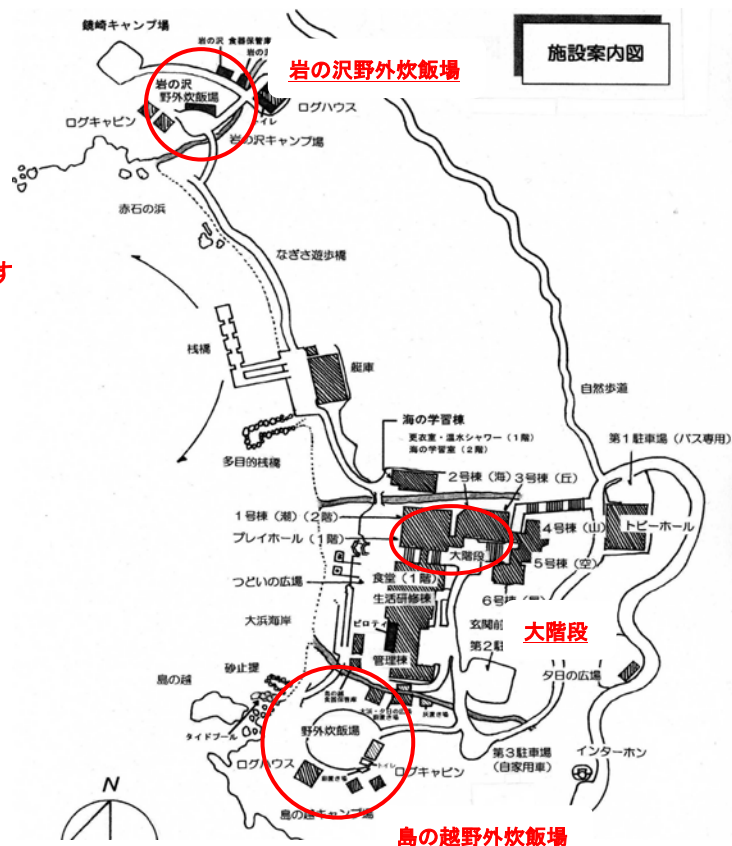
点火レバー↑

活動場所:火を使用しても良い場所

- ・岩の沢野外炊飯場
- ・島の越野外炊飯場 など

※野外炊飯場では薪を使用して活動を行うことができます。
(注意)薪を使用した場合、代金(415円/1束)が発生します

- ・大階段



ふりかえりの視点

- 道具や木の素材を生かし、表現や工夫ができたか。
- 準備や後片付けなど、グループで行う作業へ関わり合い、協力できたか。
- 仲間の作品を互いに鑑賞、また、自分の作品を発表し理解を深めることができたか。
- 道具や火の取り扱いなど安全面で十分に配慮し、事故防止に努めることができたか。

指導上の留意点

- 板を切る作業は時間がかかりますので、省いても構いません。
- 火を使う作業ですので、事前指導を行い十分注意して活動してください。
- 荒天プログラムとして活動できます。晴れたときは、購入予定のものをキャンセルすることができます。
- 活動用具棚⑥の鍵は事務室で受け取り、使用後は施設の上、事務室に返却してください。

国立若狭湾青少年自然の家 プログラム集 クラフト編 修正版:H30.1

作成:平成29年3月 国立若狭湾青少年自然の家 〒917-0198 福井県小浜市田島区大浜

執筆:鈴木 あすか(事業係員) 入矢 完(主任企画指導専門職) 反橋 雄二(総務係長)